

# 加茂学園の3人目の世界一

## 学園に集う若きアスリートたち

# 加茂里山

# 通信

令和5年  
10月5号

所 部  
加茂里山通信編集  
市原南工会議集  
加茂里山通信編集  
発行

以前に加茂学園の根本悠誠(ゆうま)君が世界ジュニア選手権で優勝したと報じられて、多くの方を驚かせたことがありました。今年また、加茂学園の2年生、南美(なみ)さんが世界最大のジュニアゴルフ大会「USキッズゴルフ選手権」で7才以下の女子の部で素晴らしい成績で優勝しました。のちに紹介する須藤樹君を含めて学園で3人目の世界一となり優勝して同大会の18才までシード権を獲得しました。南さんはゴルフ

が、5才からこれまでに280のタイトルを獲得し

学園での生活のことを聞くと「学校は大好きとニコソで答えてくれました。根本悠誠君は加茂学園の8年生ですが、現在アメリカの名門IMGアカデミーに単身留学中で、世界中のトップジュニアと競い合っています。今14才ですが、5才からこれまでに280のタイトルを獲得し



アメリカでは27戦中1位が8回、2位が8回、3位が4回と1〜3位の入賞率は74%と驚異的な数字を残しています。彼の夢は世界アマチュアの6位以内に入り、マスターズ、全米に出場し優勝すること、そしてグランドスラムをとることはっきりしています。須藤樹(つき)君は2017年に東京の月島第三小の1年生の時にIMG A世界ジュニアゴルフ選手権の6才以下男子の部で優勝しています。現在は加茂学園の7年生ですが、3月に行われた第1回市原ジュニアオープンで小学5〜6年生の部で優勝し、8月に

行われたジュニア大会で中学男子の部で優勝。11月中旬に行われる韓国での親善試合に日本代表として出場します。世界ランク1位になることを目標としています。根本将誠(しょうま)君は小学3年生で悠誠君の弟です。まだゴルフを本格的に始めて1年も経っていないのですが、ジュニアの東日本決勝大会の7〜8才の部で優勝し、世界ジュニアゴルフ大会に日本代表として出場しました。今回は21位でしたが来年の日本代表を目標に、兄の悠誠君を目ざし、兄の悠誠君を目標に優勝を狙っています。インタビュしたのは住居に隣接するゴルフクラブで練習している4人で練習していること

(左から)悠誠君、南美さん、悠誠君

(右)悠誠君、南美さん、悠誠君

# 月崎の田んぼで泥んこラグビー

きます。

今回は県内14チーム、100人近くの選手が参加。ラグビーグラウンの「クボタスピアーズ船橋・東京エー」の選手たちも参加し、水ぶきを上げながら豪快なトライで会場を盛り上げました。巨体の彼らに小さな子供たちがチームとして対戦した試合もあり、ノサイドの笛が鳴るまでみんな懸命にボールをつなぎました。おらかきか伝わってくる運びで、明らかに今日是一日みんな楽しんでしまった気が持ちは感じられるものでした。

### 水しぶきをあげての激闘



時はまさにラグビーのワールドカップ・フランス大会の真の最中。日本チームの熱い戦いに日本中が熱狂していますが、こ加茂の月崎でも田んぼの中の熱い戦いが繰り広げられました。2023里月崎公民館、それに地下水を入れることできる田んぼ近距離で揃っていたのがこ加茂。田んぼの持ち主の島野さんには全面的に協力していただいたと感謝の言葉

を述べています。試合は、雨か降ったりしたものの、水を張った田んぼで泥だらけになってプレイする選手たちには関係なし。普段では絶対できない泥だらけに、なつてのプレイに大人も童心に返るたように生き生きと遊んでいるうでした。田んぼラグビーのルールはフレイヤーが四人で入れ替えるは最大7分以内。タックルはなしで、タックルの声を出し両手での恒例行事として成り立つよう協力をお願いしたい。選手たちは本当に楽しそうだったので、出場した選手たちからのまたやりたいとの声が上がって、きこと来年も開催されるのではと思います。(従父里山通信)



ノサイドでお回したたえおら



# 加茂学園は今

## 総体育大会・新人体育大会最優秀出場

6月から7月にかけて市原中学校総体育大会が行われました。加茂学園からは、陸上、サッカー、野球ソフトニス、バスケソフトの各競技に選手たちが出場し、熱戦を繰り広げました。



総体選手壮行会の様子

9年生にとっでは、加茂学園の生徒として出場する最後の大会でした。これまで練習に費やした時間と流した汗、注いだ情熱が一つのプレーにじみ出ていました。全力を出し切り、有終の美を飾った選手たちの顔には、清々しさとともに目に光るものが見えました。部活動を引退した9年生は、今後来る春の卒業に向けた進路選択に臨みます。困難を乗り越え、培った自信と粘り強さで、これからも自分の目標に向かって邁進していくと確信しています。

先週のあとを継いだ7・8年生は、9・10月の市原中学校新人体育大会に出場しました。各競技で試合経験を重ねながら着実に成長している加茂っ子たちの姿がありました。チーム加茂のさらなる飛躍が楽しみです。

## 英語発表会

9月15日(金)



英語発表会

に市民会館で市英語発表会が行われました。加茂学園からは、代表として7・9年生の5名生徒が参加し、夏休みから練習を重ねてきた成果を存分に発揮しました。

た。

またエキシビジョンとして、本校3・4年生が英語劇を披露しました。アインルト・ローレルの絵本「ふたりはもたもち」を題材に、がまくんとかえるくんへの友情をテーマたふりに英語を使って表現し、会場全体があたかき雰囲気になりました。

## アザリ牧場に行ってきました！

9月2日(水)、



アザリ牧場の初体験です

1・2年生が校外学習に行きました。

アザリ牧場で乳牛やうさぎと触れ合まで練習に費やした時間と流した汗、注いだ情熱が一つのプレーにじみ出ていました。全力を出し切り、有終の美を飾った選手たちの顔には、清々しさとともに目に光るものが見えました。部活動を引退した9年生は、今後来る春の卒業に向けた進路選択に臨みます。困難を乗り越え、培った自信と粘り強さで、これからも自分の目標に向かって邁進していくと確信しています。

## 災害への備えと避難行動について理解を深めました

9月25日(月)に「中学生防災教育プログラム」

の一環として、防災教室を開催しました。今回はミニ集会と兼ねて行い、市原市役所危機管理課から講師を招いて、生徒と大が一緒に「災害時の避難行動」についての考えを深める時間となりました。



(濱山里山通信員)

防災意識を高めて行動することの大切さについて繰り返し学習していきます。

# 市原商工会議所ニエース ICI Jam 2023 開催

9月17日(日)にコロナ禍によって希薄となつてしまつた会議所会員同士の交流・親睦を深めるために、6組の出演者を招き、当所主催の音楽祭「ICI Jam 2022」を市民会館3」で開催しました。



重奏、そして商工会議所職員で結成された「Bright before nikko」に生久の吾妻堂の串田社長をリーダーに迎え初ステージに挑みました。後半はドラム、ベース、ピアノで構成されたジャズやロック中心の「インストバンド」Dog

HOUSE TORRYL から始まり、11年振りに復活した年奏が行われ、最後は演歌手の「大空亜由美のステージで大盛



(藤田朋範里山通信員)

沈のうちに終了しました。会員事業者や当所職員の見聞のない姿を見ることができ、音楽を通じて会員事業者同士の交流・親睦を深めることができました。

・市原市の国府まつりもやはり4年ぶりの開催となり

ました。2日間と多くの方が出て、夕方からは出店の通りはスラムズに掛けないほどでした。芝生のある所にシートを敷いて家族や友人と飲食しながら楽しんでる人たちがたくさんいました。祭りのフイナシを飾つたのは花火でした。アザリが飛び交いストリープのある音楽に合わせ20分間の饗宴でした。とりで花火師にとつてもこのコロナ禍の3・4年は仕事もなく、大変だったと思います。号数は小さくとも見事な花火でした。

・夏の暑さのままに過ぎた9月でしたが、10月に入りやっ



と秋の編集後記

情報提供 取材依頼は近くの通信員へ。メールでも受け付けます。記事に関する意見、お問い合わせは記。市原商工会議所 Eメール tsapp@-ci.or.jp 0436(22)4305 担当 霜崎

今回は1月20日発行予定です。

(笹原里山通信員)

## 房総・養老深谷の地酒ホ土産は

### 養老深谷駅前

# 角屋商店

TEL0436-96-1108 FAX0436-96-0052

## 愛車のあふる幸せが暮らしの応援します！

### 安全・安心 全日本ロータリークラブ加盟

# 小茶自動車

TEL0436-96-0482 FAX0436-96-1293

## 皆様と共に歩む観光

### アザリ牧場のツアー開催！



# 高滝湖観光企業組合

TEL 0436-98-1277







